

# 読 響

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra

# 響

ニューイヤーを鮮やかに彩る  
輝かしい響き、興奮のフィナーレ！

# サン=サーンス 交響曲第3番 オルガン付き

# レスピーギ ローマの祭

サン=サーンス: 交響曲 第3番  
SAINT-SAËNS: Symphony No. 3 in C minor, op. 78 "Organ"  
ラロ: チェロ協奏曲 二短調  
LAO: Cello Concerto in D minor  
レスピーギ: 交響詩「ローマの祭」  
RESPIGHI: Feste Romane

読売日本交響楽団 第618回 名曲シリーズ  
Popular Series, No. 618

2019年 1月 18日(火) 19時開演  
サントリーホール

Tuesday, 8th January 2019 19:00 / Suntory Hall

S¥7,500 A¥6,500 B¥5,500 C **SOLD OUT**

モンテカルロ・フィルの芸術監督を務め、  
国際的に活躍する次世代の旗手

指揮: **山田 和樹**  
(読響・首席客演指揮者)

Kazuki Yamada, Principal Guest Conductor



ウィーン・フィル、BBC響などと共に演し、  
エキサイティングな演奏で魅了する気鋭

チエロ: ニコラ・アルトシュテット  
Nicolas Altstaedt, Cello

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 [10時~18時  
年末年始を除く]  
読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/> [座席選択可  
<https://yomikyo.or.jp/> チケット郵送料無料]

主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

協賛: NTTコミュニケーションズ株式会社

助成: 文化庁芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

# 刺激的で幸福な音に包まれるニューイヤー! “ヤマカズ”の「オルガン付き」&「ローマの祭」

新年を飾るのは、サン=サーンス「オルガン付き」とレスピーギ「ローマの祭」を組み合わせた豪華プログラム。シャンパンとお屠蘇を両手に、一気にグイっと飲み干すような、そんな幸福感たっぷりのコンサートだ。通常の演奏会ではメインを張っている2つの傑作を、前後半に配して一举に披露し、新年からボリュームたっぷりの内容をエネルギー全開でお届けする。

タクトを振るのは、2018年4月に読響の首席客演指揮者に就任した山田和樹。欧州で乗りに乗っている気鋭で、現在はモナコ公国の名門モンテカルロ・フィルの芸術監督などを務めている。この演奏会前には、シュトゥットガルトでSWR響の大晦日のジルベスター・コンサートを振るなど注目度抜群だ。

フランス音楽にも定評がある山田が、前半はサン=サーンスで色彩豊かな響きを生み出し、オルガンとオーケストラの競演を華やかに描くだろう。後半のレスピーギ「ローマの祭」では、管弦楽をドラマティックに鳴らし、会場を熱狂の渦へと誘う。

ラロのチェロ協奏曲では、ドイツのチェロの鬼才アルトシュテットが登場し、生き生きとした歌いまわしでスペイン風の民俗的な色合いを表現する。気鋭の二人の丁々発止の掛け合いは、エキサイティングな新年の幕明けにうってつけだろう。

■ 学生券：学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます（要学生証／25歳以下）。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■ 都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。

■ 未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

指揮  
**山田 和樹**

(読響・首席客演指揮者)

Kazuki Yamada, Principal Guest Conductor

国際的に活躍する日本が誇る次世代の旗手。2018年4月より読響首席客演指揮者。ザンソン国際指揮者コンクール優勝。ベルリン放送響、サンクトペテルブルク・フィル、パリ管、フランクフルト放送響、ドレスデン・フィル、チェコ・フィルなどへ客演。イスラム・ロマンド管首席客演指揮者を経て、現在はバーミンガム市響の首席客演指揮者。モンテカルロ・フィルの芸術監督兼音楽監督、東京混声合唱団音楽監督などの任にある。ベルリン在住。

©Marco Borggreve



©読響

世界で最もクリエイティブな活動を行っている新鋭チエリスト。2010年にルツェルン音楽祭でドダメル指揮ウィーン・フィルと共に演奏して注目を浴びた。これまでにウィーン響、ベルリン放送響、バンベルク響などと共に演奏し、サロネン指揮・作曲のチェロ協奏曲の世界初演を務めた。ソロ、室内楽、指揮でも活躍し、2012年からはクレーメルの後継としてロックンハウス室内楽音楽祭の芸術監督を、14年からはハイドン・フィルの芸術監督を務めている。

チエロ  
**ニコラ・アルトシュテット**

Nicolas Altstaedt, Cello

ntt.com

**NTT Communications**

Transform. Transcend.

**Transform your business,  
transcend expectations  
with our technologically  
advanced solutions.**

想像を超えるスピードで進化するAIやビッグデータ、IoTの世界。今、求められているのは、既成の枠組みや概念を取り払い、全てを変革する力。私たちはその力を、スマートなICTソリューションで届けたい。お客様の期待を超えて、ビジネスの新しい未来をかなえるために。

